

第1回 奈良交通路線バス (北田原線) 利用促進に向けた三者協議

令和6年2月21日(水)19:00～@南田原町集会所

現在の 協議体制・ 三者協議の 位置付け



三者協議開催までの経緯について

令和5年度

6/23

北田原線の減便案への対応の協議①

@南田原自治会館

参加者:関係自治会役員様、奈良交通、市

8/22

北田原線の減便案への対応の協議②

@南田原自治会館

参加者:関係自治会役員様、奈良交通、市

10月

各自治会回覧にて
利用促進の取組みの協力者募集

2/2

北田原線三者協議開催に向けた事前
打合せ@南田原自治会館

参加者:関係自治会役員様、奈良交通、市

令和5年10月の各自治会回覧

令和5年10月1日

バス利用者を増やす取組みの協力者募集について

〇〇自治会

北田原線のきびしい現状

奈良交通の路線バス「北田原線」は利用者の減少が続き、現状のままの運行の継続は難しいと、市に対して減便の申し入れがされました。市から奈良交通へ燃料高騰などに対する支援を行い、令和7年3月まで減便しないことが決まっていますが、北田原線を今の形で残していくためには、今まで以上にみなさんのバス利用が必要です。



協力者
募集

利用者を増やす取組みに協力いただける方を募集します

今あるバスを今後も残していくためには、バスに乗るきっかけを作り、通勤・通学・通院・買物など、普段の移動にバスを利用する人を少しでも増やす働きかけが必要です。

近所の方と話しをする際、地域の集まりの際に「バスを利用しよう!」と呼びかけるだけでも利用促進になります。そうした取組みに参加できる方、積極的な参加は難しくても、「こんなお手伝いならできる」という方は、下記までご連絡をお待ちしています!

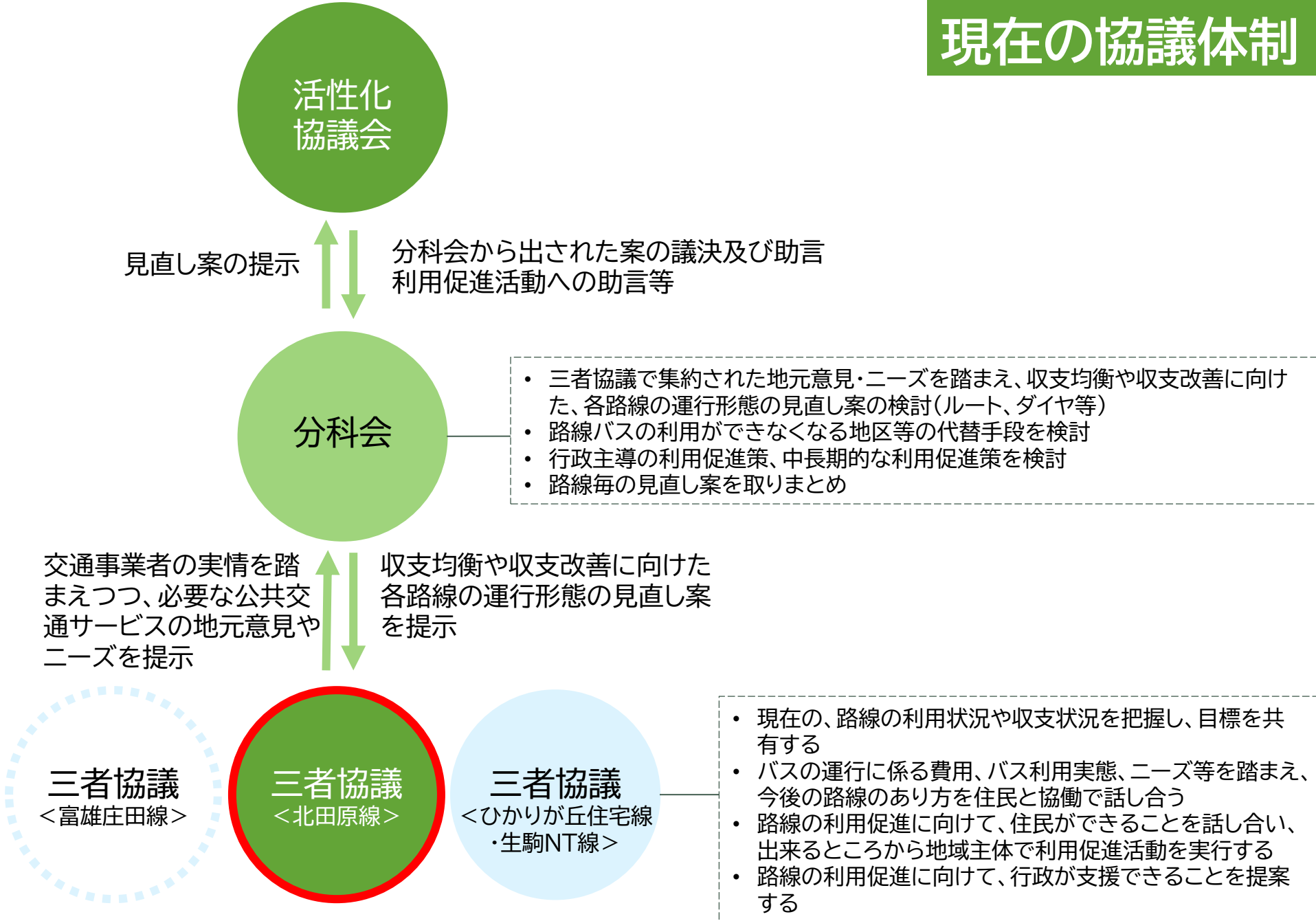
【連絡先】

〇〇自治会

〇〇 〇〇

TEL 0743-00-0000

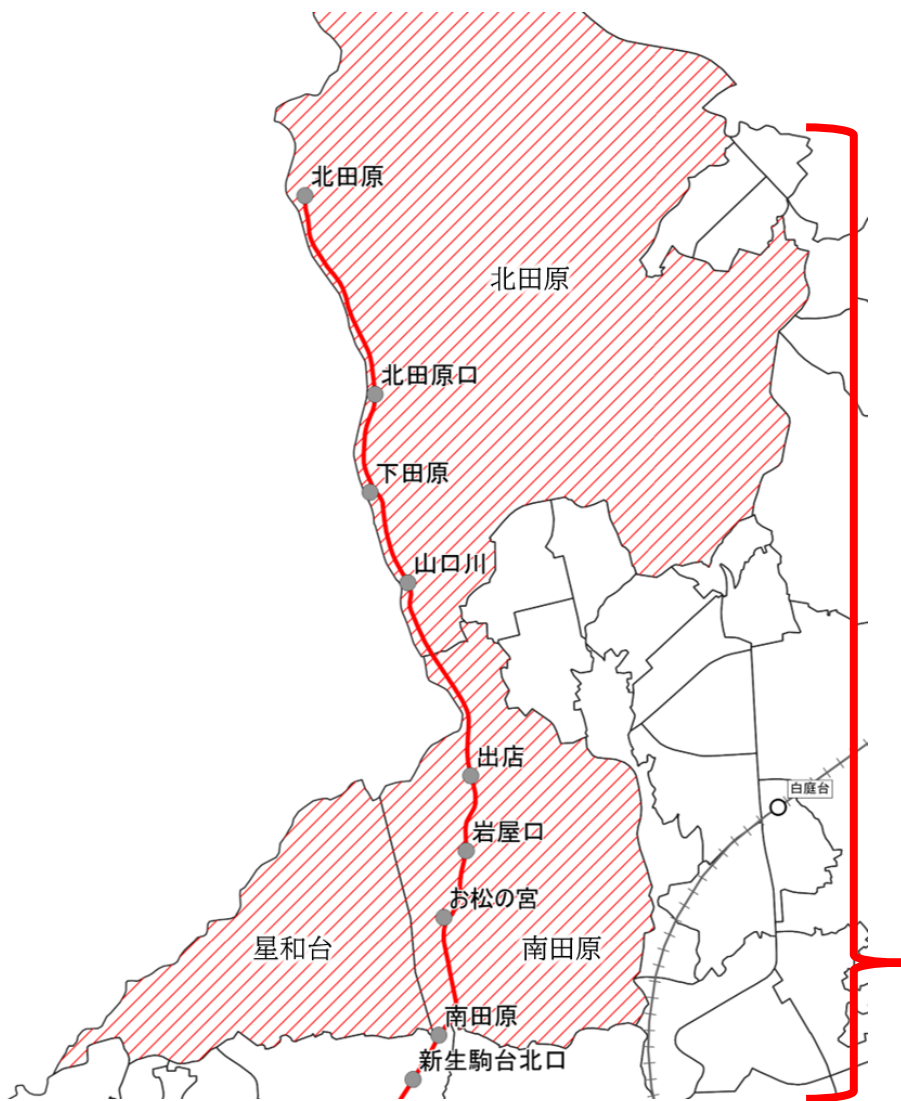
減便案については裏面をご覧ください



北田原線の 現状と 再編案に ついて



奈良交通路線バス 北田原線について



路線名	運行系統		
	起点	経過地	終点
北田原線	生駒駅北口	新生駒台北口	北田原

運行回数（回）		
平日	土曜日	日祝日
23.0	20.5	20.5

北田原～南田原間の利用人数			
平日	北田原線全体の19.6%	135.5人／日	3.0人／便
土日	北田原線全体の21.5%	80.0人／日	2.0人／便

北田原線の減便案について

生駒駅行き

時間帯	現行便数	減便後	増減	利用者数 /1便※
5時台	1便	1便	増減なし	2.5人
6時台	2便	1便	▲1便	7.3人
7時台	3便	1便	▲2便	5.3人
8時台	2便	1便	▲1便	4.0人
9時～ 17時台	1便	1便	増減なし	2.7人
18時台	2便	1便	▲1便	2.0人
19時台	2便	1便	▲1便	0.3人
20時台	2便	1便	▲1便	0.3人
21時台	1便	0便	▲1便	0.5人
合計	24便	16便	▲8便	2.9人

➡ 主に通勤・通学時間帯(朝7時台、
夕方18時～20時台)の減便

北田原行き

時間帯	現行便数	減便後	増減	利用者数 /1便※
6時台	1便	1便	増減なし	1.0人
7時台	2便	1便	▲1便	4.3人
8時～ 12時台	1便	1便	増減なし	2.9人
13時台	2便	1便	▲1便	2.3人
14時～ 15時台	1便	1便	増減なし	2.5人
16時台	0便	0便	増減なし	—
17時台	2便	1便	▲1便	3.5人
18時台	2便	1便	▲1便	4.0人
19時台	3便	2便	▲1便	3.8人
20時台	1便	0便	▲1便	4.3人
21時台	2便	2便	増減なし	1.8人
合計	22便	16便	▲6便	3.1人

※1便あたりの利用者数は令和5年6月の奈良交通(株)の
実態調査の平日数値(南田原以北の乗車数+降車数)

現行の運行
を続ける
ために



現行の運行を続けるための条件について

現行の運行を続けるための条件

・北田原線の収支均衡

➡あと1便あたり4.9人/便※の利用増必要

※R4年度実績値

目標人数17.6人/便(R4年度実績12.7人/便)

(R4年度見込み時点の数値は、目標人数17.3人/便(R4年度実績12.1人))

・もしくは市内全体での収支均衡

➡市内全体で約3千万円の赤字

現状での運行期限 令和7年3月(R6. 3月の期限から1年間延長)

市内全体での収支均衡に向けて

市内全体での収支均衡に必要な額 **約3千万円**

生駒市民全員が年に1回バスを利用した場合

生駒市の人口約12万人 × 運賃250円※ = **約3千万円**

※生駒駅～新生駒台北口間の改定後運賃で算出
(参考:生駒駅～北田原＝運賃490円)

5000人が毎月1往復バスを利用した場合

5000人 × 運賃250円 × 2回 × 12か月 = **約3千万円**

1200人が毎週1往復バスを利用した場合(1年＝52週)

1200人 × 運賃250円 × 2回 × 52週 = **約3千万円**

➡身の周りから少しずつバスの輪を広げていくことが大切！

北田原線の収支均衡に向けて

北田原線の収支均衡に必要な増客 1便あたり **4.9人/便**

北田原町と南田原町の全住民が利用すると

年間不足人数**79,282人** ÷ 沿線人口**2,334人** = 1人あたり **34回/年**

1便当たりの増客数**4.9人** × 年間運行便数**16,180便** = 年間不足人数**79,282人**
沿線人口(北田原町+南田原町) **2,334人**(R5.3.31時点) ※小学生は0.5人として計算

住人1人あたり**34回/年、2.8回/月**バスに乗れば収支均衡を達成！

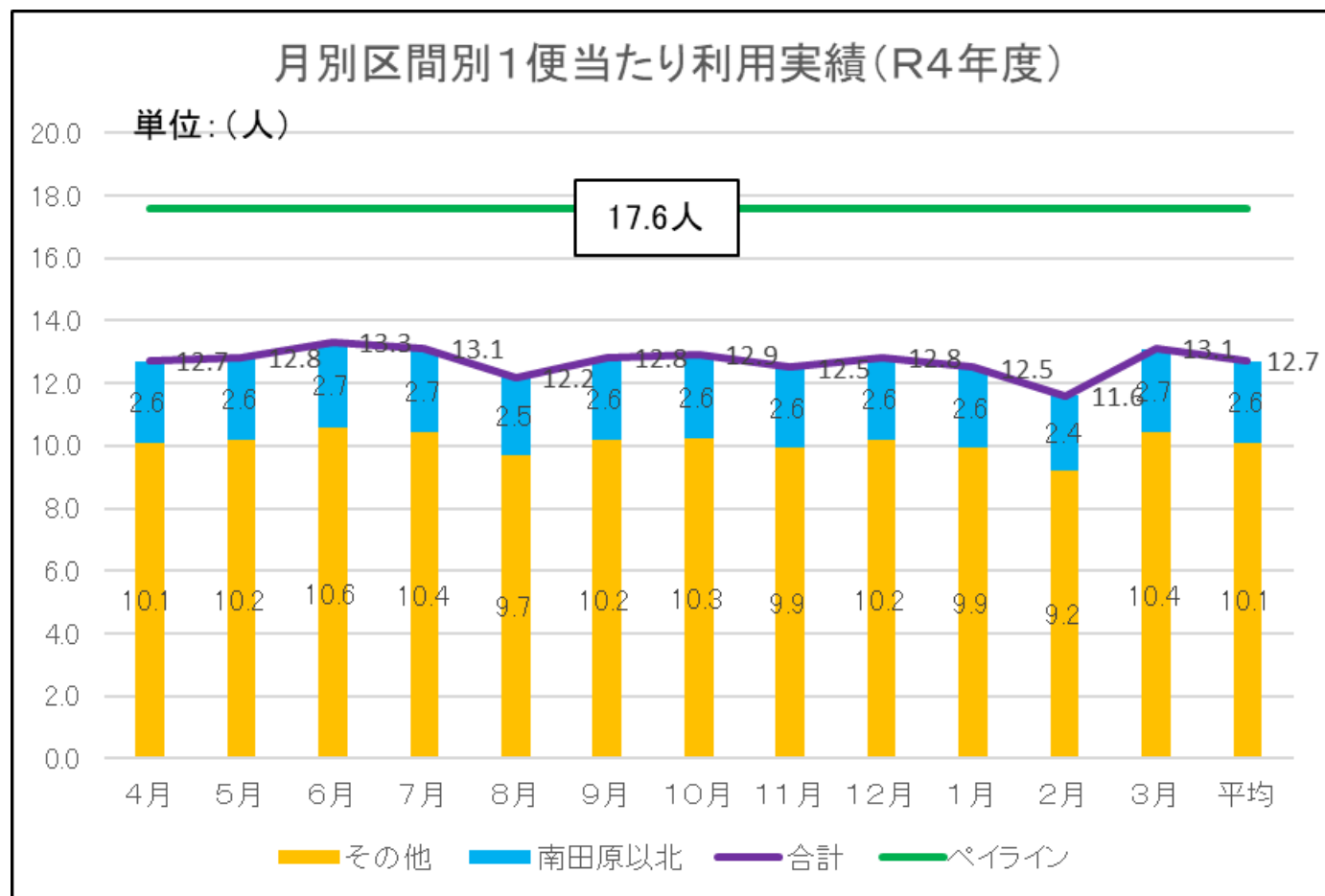


地域ごとの人口は
オープンデータで
公表されています

令和4年度1便当たりの利用実績推移について

収支均衡に必要な1便当たりの増客数 = 4.9人

(1便当たり目標人数17.6人 - 実績12.7人)



利用促進の方向性について

■ ターゲット

・ 通勤、通学利用者

朝6～8時台、夕方17時～20時台が減便となる案であるため、通勤・通学の利用者を増やすことが、減便にならないための重要なポイント。

取組み例 車、バイク、自転車からバスへの切り替え呼びかけなど

・ 買い物、通院などの生活利用者

取組み例 店舗・医院に協力依頼して、バス利用者に買い物券などを配布

・ その他、イベントによる参加者など

取組み例 自治会でバス利用につながるイベントの企画など

市の 利用促進の 取組み



バス運賃100円DAY第1弾

実施日	令和5年8月3日(木)～5日(土) ※5日(土)は「いこまどんどこまつり」開催日
対 象	生駒市内の停留所で乗降するバス利用者
内 容	バス運賃を1乗車100円に割引(現金のみ) 小学生以下は無料
効 果	8月5日(土)「いこまどんどこまつり」開催日 北田原線で普段の48%バス利用増

【登美ヶ丘イオンデジタルサイネージ表示】

お出かけに、通勤に、いこまどんどこまつりに

8月3日(木)～5日(土)は
(1乗車)
100円で
バスに乗ろう

※お支払いは現金のみ!

イベント特製バスカードがもらえる
スタンプラリーイベントも同時開催

例えば…

学研奈良登美ヶ丘駅

100円

生駒市内バス停
生駒市外から乗っても
市内で降りれば対象に!

詳しくは!

【イベント告知ちらし】

バス運賃
100円DAY (1乗車)

小学生以下は **無料** ワンコイン!

100 令和5年

2023年 8月3日(木)～5日(土)

割引条件

現金のお支払いのみが対象

小学生の方は運賃をお支払いの際、運転手に「小学生」とお知らせください。
※交通系 IC カードは利用できません。

【対象路線】生駒市内を走る路線バス
※市内の路線バス
※コミュニティバスたけまる号、生駒山麓公園ふれあいセンター送迎バス含む
※乗降地もしくは降車地が市内であれば対象となります。
(市外から市内、市内から市外も対象)
※京阪バス(京阪交野市駅～田原台一丁目)、エスシーバス(東山駅～近畿大学奈良病院)は対象外です。
※詳しくは生駒市ホームページをご確認ください。

生駒市ホームページはこちら

同時開催 いこま路線バスまつり2023

2023年8月5日(土)13:00～18:00※雨天決行・荒天中止

会場：生駒駅北口ロータリー

入場
無料

「バス運転手なみりき記念撮影会」

運転手さんの制服を着て、
バスと記念撮影ができるよ
運転席に座ることができるチャンス



※画像はイメージです

「オリジナルバス缶バッジ作り」

バスに関係した塗り絵が缶バッジに变身
好きな色を塗って世界にひとつの
オリジナルバッジを胸につけよう



先着
500名様

「シーかくんとたけまるくんがやってくる!」

奈良交通のマスコット「シーかくん」や
生駒市のキャラクター「たけまるくん」と
記念撮影をしよう



共催 生駒市・奈良交通株式会社

問合せ / 運営・企画 株式会社エヌ・アイ・プランニング (0743-73-8877)

イベント情報は裏面に続く➡

いこま周遊スタンプラリー

実施日	令和5年8月1日(火)～17日(木)
内 容	・生駒市内のバス停にスタンプポイント設置 ・景品としてバスグッズプレゼント
冊子の内容	スタンプラリー冊子内に以下掲載 ・路線バスの現状周知、利用啓発 ・路線バスの乗り方 ・おすすめ観光スポットの案内 ・生駒市内全停留所マップ ・市内の飲食店案内(特典付き) ・利用促進イベントについてのアンケート
結 果	景品交換人数 272名 アンケート回答者数 246名 ・80%以上の方が「バスが身近になった」 ・70%以上の方が「今後のバス利用を増やす」



TAKE
FREE
ご自由に
お持ち帰りください

路線バスで
生駒の良いところ再発見！

いこま路線 バスマップ

いこま周遊スタンプラリー

開催期間
2023年8月1日(火)
～
15日(火)

路線バスを利用して生駒市内の観光スポットやお店をめぐりながら、スタンプを集めてオリジナルグッズがゲットできる、大人も子どもも楽しめるイベントです。

スタンプラリーの楽しみ方

- STEP 1** スタンプ台紙を準備する
※「いこま路線バスマップ(当冊子)」をお持ちで無い方は、「生駒市ホームページ」又は「はーぶるWEBサイト」からスタンプ台紙をダウンロードし、プリントアウトしたものをお使い下さい。
- STEP 2** 路線バスに乗り各エリアのスタンプポイントをめぐりスタンプ(スタンプ台紙13ページ)を集めよう！
- STEP 3** 冊子に載っているお店(9～12ページ)や観光スポット(4ページ)に立ち寄って、生駒市内を遊びつくそう！
- STEP 4** 集めたスタンプを景品交換窓口を持っていき、アンケート(裏表紙)に答えてオリジナルグッズをもらおう。
※景品交換窓口の詳細はP.14をご参照ください。
- STEP 5** 全4エリアのスタンプを集めて、4種類のバスカードと限定のコンプリートカードをゲットしよう！

スタンプを集めて
GETしよう！



奈良交通バスクリアファイル




いこまバスカード

いこま路線バスまつり2023

実施日	令和5年8月5日(土) ※バス運賃100円DAY対象日 ※「いこまどんどこまつり」に合わせて開催
場 所	生駒駅北口ロータリー
内 容	・バス運転手なりきり記念撮影会 ・オリジナルバス缶バッジ作り ・シーカくとたけまるくんがやってくる ・バス利用促進アンケート ➡アンケート結果は別掲
効 果	来場者数 約900名 オリジナルバス缶バッジ配布数 354個

【オリジナルバス缶バッジ作り】



【バス運転手なりきり記念撮影会】

いこま路線バスまつり2023

実施日	令和5年8月6日(日) ※「あとのまつり」に合わせてバスブース出展
場 所	生駒市役所東側駐車場
内 容	・バス運転手なりきり記念撮影会 ・オリジナルバス缶バッジ作り ・バス利用促進アンケート ➡アンケート結果は別掲
効 果	来場者数 約600名 オリジナルバス缶バッジ配布数 238個

【バス運転手なりきり記念撮影会】 (ボンネットバス展示)



【オリジナルバス缶バッジ作り】



バス利用促進アンケート

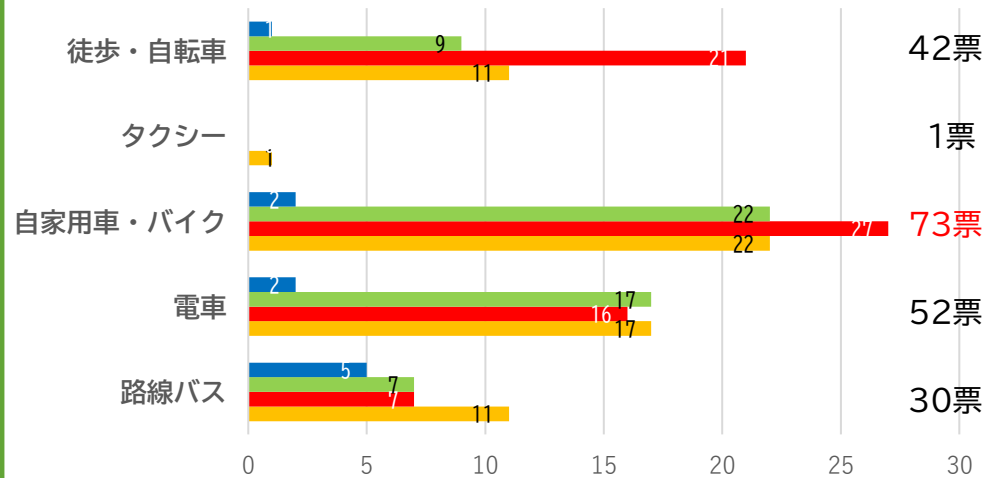
@いこま路線バスまつり2023

実施日	令和5年8月5日(土)～6日(日)
場 所	各イベントブース内
内 容	バス利用促進アンケート ①会場(生駒駅)までの交通機関は？ ②路線バスの利用者を増やすにはどうしたらいい？
結 果	198名の方から回答を得た。

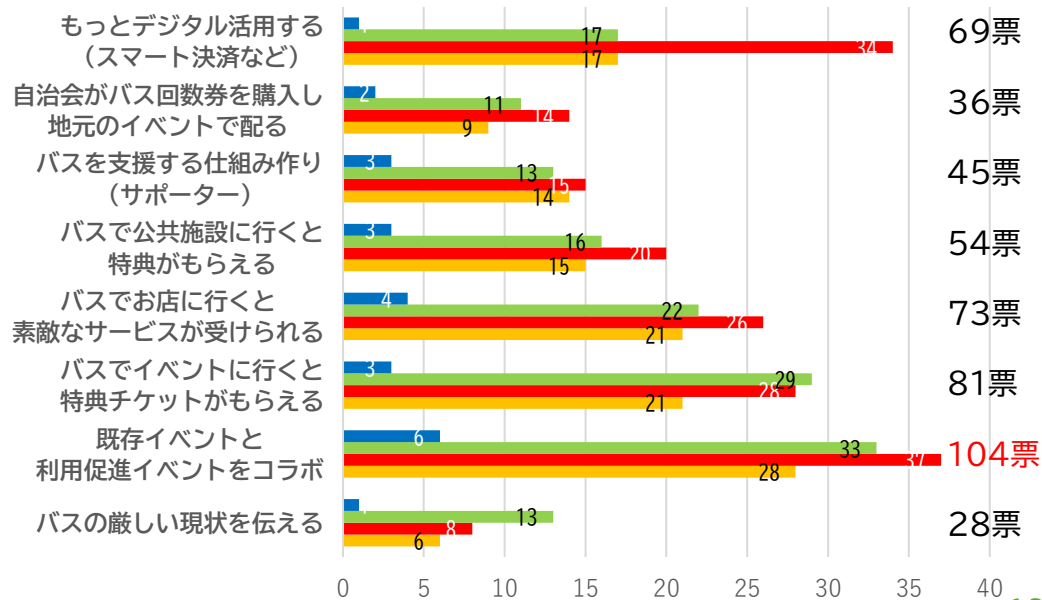
【アンケート実施風景】



①会場（生駒駅）までの交通機関は？



②路線バスの利用者を増やすにはどうしたらいい？



バス運賃100円DAY第2弾

実施日	令和5年11月3日(祝)～5日(日) ※5日(日)は「くらしのブンカサイ」開催日
対 象	生駒市内の停留所で乗降するバス利用者
内 容	バス運賃を1乗車100円に割引(現金のみ) 小学生以下は無料
効 果	11月5日(日)「くらしのブンカサイ」開催日 北田原線で普段の42%バス利用増

【生駒市HP掲載アイコン】

おでかけに、通勤に、イベント会場に

11月3日(祝)
～5日(日)は

100^(1乗車)円で

バスに乗ろう

※お支払いは現金のみ!

イベント特製バスカードがもらえる

【イベント告知ちらし】

第2弾 バス運賃 100円DAY (1乗車)

小学生以下は無料 ワンコイン!

路線バスで おでかけしよう

2023年 11月3日(祝)～5日(日)

割引条件

現金のお支払いのみが対象

小学生の方は運賃をお支払いの際、運転手に「小学生」とお知らせください。
※交通系ICカードは利用できません。

【対象路線】生駒市内を走る路線バス
※市内の路線バス(生駒山麓公園ふれあいセンター送迎バス含む)
※乗車地もしくは降車地が市内であれば対象となります。
(市外から市内、市内から市外も対象)
※エヌシーバス(東山駅～近畿大学奈良病院)は対象外です。
※詳しくは生駒市ホームページをご確認ください。

生駒市ホームページはこちら

バスブース出展 くらしのブンカサイ in いこま 2023

2023年11月5日(日)10:00～15:00※雨天決行・荒天中止
会場：びっくり通り商店街地
出展場所：生駒商工会議所別館(南都銀行跡地)

入場無料 イベントの詳細はこちら

「バスでエコにおでかけ」
当日バスブースでクイズに答えて景品をもらおう

「バススランブラリー@生駒駅」
生駒駅周辺のスタンプポイントを巡ろう
スタンプ台紙はこのちらし裏面に掲載

「奈良交通グッズ出張販売会」
奈良交通のオリジナルグッズを特別に出展販売

※画像はイメージです
スタンプ台紙は裏面に

失着 200名!

4種類のカードから1枚をプレゼント

共催 生駒市・奈良交通株式会社

くらしのブンカサイinいこま2023 バスブース出展

実施日	令和5年11月5日(日) ※バス運賃100円DAY対象日 ※「くらしのブンカサイinいこま2023」に 合わせてバスブース出展
場 所	生駒商工会議所別館駐車場
内 容	・バスでエコにおでかけ(パネルクイズ) ・バススタンプラリー@生駒駅 ・奈良交通グッズ出張販売会
効 果	ブース来場者数 約200名 景品バスカード配布数 304枚

【バスでエコにおでかけ(パネルクイズ)】



【バススタンプラリー@生駒駅スタンプ台紙】





**バススタンプラリー
@ 生駒駅
台紙**

スタンプを集めて **共々 200 名!**
オリジナルカードをGETしよう!

生駒駅周辺に設置されたスタンプポイントを
めぐってスタンプを集めましょう。
4か所すべてのスタンプを押した台紙を、
生駒商工会議所別館内の「バスでエコにおでかけ」
ブースで提示した方に
オリジナルカードを1枚プレゼントします!

開催日時
2023年11月5日(日)10時~15時

生駒駅 <スタンプポイント設置場所>
北口 奈良交通
生駒駅内所

生駒駅 <スタンプポイント設置場所>
南口 生駒駅南口ロータリー
エスカレーター下ベンチ

**セイセイ
ビル** <スタンプポイント設置場所>
「セイセイビル」バス停
(生駒市コミュニティセンター前)

イベント <スタンプポイント設置場所>
バスブース 「バスでエコにおでかけ」ブース内
(生駒商工会議所別館)






実施日	令和5年4月号～
内 容	4月 あすか野地区の遊歩道(あすか野センター) 5月 稲蔵神社(稲倉) 6月 長弓寺(真弓橋) 7月 くろんど池 e-bike(獅子ヶ丘団地口) 8月 イモ山公園(かえで通り中央) 9月 宝山寺参道(生駒駅南口) 10月 往馬大社(中菜畑二丁目) 11月 矢田丘陵遊歩道(あすか野団地口) 12月 住吉神社(お松の宮) 1月 竹林園寒干し(上大北) 2月 お化け灯籠(湯船)

バスでまちぶら



路線バスで行ける、市内のおすすめスポットを紹介します。ぜひ足を運んでください。

問商工観光課 ☎0743-74-1111、内線2310)

年末年始の散策に、住吉神社を



通称「おまつの宮」として親しまれる住吉神社は、1,200年以上の歴史があるとされる神社です。住吉大神の三柱と神功皇后が祀られています。ご神木である椎の木の樹齢は850年以上、直径は3.4mもあり、市内で一番太い木と言われています。12月下旬には、カンジョウ縄奉納祭も開催予定。バス停から近く、静かな神社です。年末年始の散策にもおすすめです。

生駒市観光ボランティアガイドの会 小山忠昭 さん



バスについては奈良交通お客様サービスセンター (☎0742-20-3100) に問い合わせてください。

住民による 利用促進の 取組み事例 (市内)



バスに乗ろうポスターコンクール①

(ひかりが丘住宅・生駒ニュータウン線三者協議)

- ひかりが丘住宅・生駒ニュータウン線三者協議内で取り組む利用促進策ごとグループを結成し、その中の「バスに乗ろうポスターコンクール」グループが発案、実施。
 - 市内に住む小・中学生が冬休みにバス利用啓発ポスターを作成。
 - 提出された作品数
- | | |
|-------|------|
| 低学年部門 | 54作品 |
| 高学年部門 | 9作品 |
| 中学生部門 | 22作品 |
- (うち生駒台小学校から16作品)



乗って残そう！
バス路線

乗って活かそう！
バス路線

バスに乗ろう ポスターコンクール

作品
大募集
令和6年
1月9日(火)
まで

部門

以下3部門で募集しています。
(市内にお住まいの小・中学生)
小学生低学年部門(1年生～3年生)
小学生高学年部門(4年生～6年生)
中学生部門

テーマ

小学生低学年部門/「のってわくわくするバス」
小学校高学年・中学生部門/「バスと共にある暮らし」

賞

部門ごとに、審査員が選出した賞・見に来られた方の一般投票による賞と賞品を用意しています。
※応募いただいた方には、もちろん奈良交通オリジナルクリアファイルをプレゼントします。
市内での展示(2月下旬)および授賞式を予定しています。
※展示および授賞式の日程・場所などは後日「すぐる」・市のホームページ等でお知らせします。
※展示期間中の一般投票による賞もあります。皆さま是非見に来てください。

応募規定

作品のサイズは「四つ切画用紙」のサイズとして下さい。
画材は色鉛筆やクレヨンなど自由にお選びください。

締め切り

令和6年1月9日(火)

応募方法

生駒市立の学校にお通いの場合
申込用紙を学校で受け取り記入の上、作品の裏に貼り学校にご提出ください。
生駒市立の学校以外にお通いの場合
若くは二次元コードより、申込用紙を印刷記入の上作品の裏に貼り下記お問い合わせ先にご持参または郵送してください。
※基本的に応募作品は返却いたしません。
※展示等で破損が生じる可能性がありますので返却が必要な場合は、あらかじめご了承ください。
※応募された作品は、広報など必要な範囲で使用する場合があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先
生駒市役所 事業計画課(生駒市役所2階30番窓口)
住所: 生駒市東新町8-38
☎: 0743-74-1111



バスに乗ろうポスターコンクール②

(ひかりが丘住宅・生駒ニュータウン線三者協議)

- たけまるホールでの
展示・投票受付中
2月20日12時～
3月1日15時まで
(2月24日、26日
はのぞく)
➡一般投票も含めた
表彰式を3月下旬
に予定しています。
- 生駒市役所正面玄関
前展示
3月4日～22日
13時まで



たけまるホールでの展示の様子

コミュニティバス鹿ノ台線の買い物補助券 (鹿ノ台地区)

- 鹿ノ台自治連合会では、コミバス鹿ノ台線を利用し、いきいきホール前(停留所)で乗降された方に「スーパーいそかわ」の買い物補助券をプレゼント。
- 買い物補助券が10枚たまると500円分の買い物券と交換可能。
- 自治会が直接「スーパーいそかわ」に協力依頼して実現。
(買い物券はいそかわ様が負担)
- 実施後、最寄り停留所の利用者
➡ **48%増** (利用者1日平均3.9人)

回 覧

2022年12月吉日

鹿ノ台コミバスニュース No3

「スーパーいそかわ」協賛
コミバスに乗って、いそかわの
買い物券をゲットしよう！

キャンペーン期間中にコミバスを利用して、
「いきいきホール前」で10回乗り降りすると、
「いそかわ」から提供いただいた500円買い物券を
ゲットできます！

- ★ 買い物補助券：
「いきいきホール前」で乗り降りする際に、1回につき1枚
買い物補助券をバスの運転手がお渡しします。
- ★ 買い物券の提供：
買い物補助券が10枚貯まると、いそかわの店頭で500円の買い物券
と交換します。
- ★ キャンペーン期間：2022年12月26日(月)～2023年3月31日(金)
- ★ 買い物券有効期間：2023年1月4日(水)～2023年4月30日(日)



鹿ノ台自治連合会・鹿ノ台コミバス委員会
協賛 いそかわ イトーピア店



コミュニティバス鹿ノ台線のチューリップ・ユリ鑑賞（鹿ノ台地区）

- 鹿ノ台自治連合会では、コミバス鹿ノ台線を利用し、4月に2回、鹿ノ台オープンガーデンでチューリップの鑑賞会を実施し、**合計42名が参加**。
6月に2回、同じく鹿ノ台オープンガーデンでユリの鑑賞会を実施。
- 参加者には「いきいきホール・サロン」のコーヒー券をプレゼント
- 実施日にコミバス利用が増加し、特に**4月14日には、普段の2倍のコミバス利用**があった。

回覧 2023年3月吉日

鹿ノ台コミバスニュース No.6

コミバスで 満開のチューリップを観に行こう！
鹿ノ台オープンガーデン* 5000本のチューリップが
4月中頃 満開です

鑑賞会のご案内 ◇日時：4月12日(水) 午前および午後
4月14日(金) 午前および午後

参加者には いきいきホール・サロンのコーヒー券をプレゼント！

◇次のいずれかのコミバスに乗車して、「かしの木公園前」で下車してください。
コミバス乗員が「オープンガーデン」までご案内します。 *鹿ノ台オープンガーデンは西3丁目 給水場の西にあります。
詳しいスケジュールは裏面をご覧ください。

午前 の部	午後 の部
① 第2便(東回り)に乗車 ⇕ 10:29 「かしの木公園前」着・下車	③ 第5便(西回り)に乗車 ⇕ 13:19 「かしの木公園前」着・下車
② 第3便(西回り)に乗車 ⇕ 11:09 「かしの木公園前」着・下車	④ 第6便(東回り)に乗車 ⇕ 13:49 「かしの木公園前」着・下車

鹿ノ台いいとこ巡り 第1弾



鹿ノ台自治連合会・鹿ノ台コミバス委員会
協賛 ECOKA 委員会

住民による
利用促進の
取り組み事例
(他市町村)



自治会による乗車券販売 (長野県上田市)

- 長野県上田市の町内会では、鉄道路線の存続のため、通常よりも割引率の高い回数券を**自治会を通じて住民に購入の依頼を行っている**。
- 路線の年間収入の約1割が自治会による売上となり、路線継続に欠かせない収入源となった。
- 自治体は広報誌への掲載や回覧の実施など広報支援を行っている。



共通乗車券の販売と買い物客への進呈 (富山県高岡市)

- 富山県高岡市では路線存続に向けて、**地元商店街組合と商店らが協力し、買い物客への乗車券進呈**の取り組みを行った。
- 現在では交通事業者が乗車券進呈サービスを公式に取り入れている。



共通乗車サービス券
加盟店ステッカー

住民（町内会）によるイベント開催 （長野県上田市）

- 長野県上田市では、**住民(町内会)**らが路線の利用促進を目的に定期的な**イベントを実施**している。
- イベントの参加費に乗車券が組み込まれており、イベント内容も路線と関連したものにすることで利用促進を実現している。
- 自治体はHPや広報誌での情報提供、観光ポスターへの写真掲載などの面で協力を行っている。



別所線沿線
写真撮影会
写真加工講座
写真コンテスト
のご案内

住民が回数券を自主的に購入 (青森県鰺ヶ沢町)

あじがさわまち

- 青森県鰺ヶ沢町では路線バスの存続のため、住民が回数券を購入するほか、**運行費用の一部を負担(2千円/月・約60世帯)**している。



写真：国土交通省資料

市民・企業よりサポーターを募る (栃木県佐野市)

- 栃木県佐野市では**協議会**がコミュニティバスの活性化のため、バス・エコサポーターズを発足し、**会員費を集める**ことで存続のための費用を賄っている。

【年会費の内訳】

個人会員	: 5,000円
子ども会員	: 3,000円
法人会員	: 10,000円

【会員特典】

乗車券の割引など

自治会による利用者アンケートの実施 (山口県防府市)

- 山口県防府市の玉祖自治会では、デマンドタクシーの再編にあたり、地域住民を対象としたアンケートのほかに**利用者を対象とした詳細アンケート**を実施。
- アンケートでは利用回数や乗り継ぎの有無、利用意向など**再編の検討につながる情報を収集**。

利用者アンケート	項目	内容
	調査対象	1月末時点で玉祖デマンドタクシーを利用したことがある人
	調査期間	2月7日（金）～ 2月21日（金）
	調査方法	郵送にて配付し、自治会班長等に提出
	調査内容	・ 属性 ・ 利用回数 ・ 玉祖デマンドタクシーがなかったときの移動手段 ・ 満足度・改善点 ・ 路線バス、タクシーとの乗り継ぎ利用の有無 ・ 今後の利用意向 ・ 自由意見

今後の予定



今後の予定

令和5年度

6/23	今後の進め方の話し合い①
8/22	今後の進め方の話し合い②
10月	自治会回覧・協力者募集
2/2	北田原線三者協議開催に向けた事前打合せ
2/21	第1回 北田原線三者協議 本日
3月末～ 4月頭	第2回 北田原線三者協議 利用促進取組み検討 (取組みの試行)

情報共有
(適宜)

活性化
協議会